【募集要領別紙３】

適応指導教室機能強化事業委託　提案書作成要領

提案書の様式

ア　提出書類は、横書きで作成し、Ａ４判ファイルに縦左２点穴開け綴じとしてください。

イ　ファイルの表紙には、本事業委託の名称、事業者名および正本・副本の別を付けてください。

ウ　提出書類の項目ごとに、募集要領「９　提案書等の提出　⑷提出書類」に記載した通し番号（アや①）および書類名を表記したインデックスを付けてください。

エ　原則として、両面印刷としてください。ただし、資料の構成や分かりやすさの観点等により、必要に応じて片面印刷を使用することは可とします。

オ　本文の文字サイズは 11 ポイント以上としてください。

カ　ページ番号を付番し、目次を作成してください。

キ　表紙を含めて合計 20 ページ以内としてください。

提案書に記載すべき項目

１　運営方針

練馬区教育委員会は、不登校児童生徒への支援に対する国の考え方や児童生徒を取り巻く環境の変化などに対応するとともに、令和３年度から令和４年度にかけて実施した「練馬区不登校に関する実態調査」の結果を踏まえ、令和５年８月に「練馬区教育委員会 不登校対策方針」を改定しました。

本方針では、「児童生徒が将来的に精神的にも経済的にも自立し、豊かな人生が送れるよう、その社会的自立に向けた支援を行うこと」を不登校児童生徒への支援の目標に掲げ、取り組むこととしています。

上記を踏まえ、本事業を受託した場合の運営方針として、義務教育年代支援、高校生年代支援、保護者支援および親子宿泊行事について、どのような考え方で実施するか、総括的に記載してください。

２　実施体制

（1）業務責任者・支援員・相談員をそれぞれ何人配置するのか記載してください。また、従事者の急病等、不測の事態が発生した際の実施体制について具体的に記載してください。

（2）義務教育年代支援、高校生年代支援、保護者支援および親子宿泊行事のそれぞれについて、どのような経験・資格を有する従事者が担当するのか具体的に記載してください。

(3) 仕様書「16 こども性暴力防止法への対応」を踏まえ、性暴力の防止に向けた具体的な対応方法を記載してください。

3　研修体制

本事業の従事者に対し、どのような研修を行い、どのようにスキルアップを図っていくのか、研修計画を具体的に記載してください。また、仕様書別紙「情報の保護および管理に関する特記事項」を参照し、個人情報保護に関する研修予定についても記載してください。

4　義務教育年代支援

(1)　本業務は自閉症スペクトラムや注意欠陥多動性症候群、学習障害の傾向がある不登校児童生徒等に対し、個別の学習支援や相談支援、社会生活への適応性を高めるための支援を行うものです。想定される支援対象者ごとに、実施する支援プログラムと得られる効果を具体的に記載してください。

(2)　仕様書「５ 他の支援機関との連絡・調整」を踏まえ、福祉的支援、医療的支援その他専門的な支援が必要であると認められる場合、どのように対応するか具体的に記載してください。

5　高校生年代支援

本業務は高校生活の継続に不安のある生徒や進路未決定・高校不登校・高校中退などの生徒に対し、進路相談や学習支援等を行うものです。想定される支援対象者ごとに、実施する支援プログラムと得られる効果について、具体的に記載してください。

6　保護者支援

(1)　相談支援

義務教育年代支援および高校生年代支援を受ける児童生徒の保護者に対し、どのような相談支援を行うのか具体的に記載してください。

(2)　保護者同士が交流できる機会の創出

保護者同士が交流できる場や気軽に相談できる保護者会等の開催について、どのように実施するかを企画の内容も含め、具体的に記載してください。

7　親子宿泊行事

親子宿泊行事について、実施目的・実施体制・実施場所・体験的活動の内容・安全管理体制・スケジュールおよび得られる効果等を含め、具体的に記載してください。

８　独自提案

上記に記載の内容以外で、貴団体の経験やノウハウを活かした独自の取り組みを行う場合はその内容を具体的に記載してください。